

景気動向

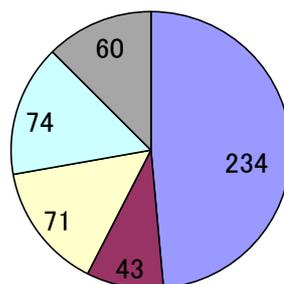
業況は横ばい。
先行きは製造業で横ばい、非製造業でわずかに悪化の見通し。

- 調査時点 令和5年1月調査(4年12月末時点)
- 対象企業 800社
- 回答企業 482社(回答率:60.3%)
(製造業234社、建設業43社、卸売業71社、
小売業74社、サービス業60社)
- 調査時期 四半期毎(3、6、9、12月末時点)

DI(Diffusion Index)値とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良化と回答した企業の割合から、悪化と回答した企業の割合を減じた数値。

回答企業

製造業	234
建設業	43
卸売業	71
小売業	74
サービス業	60



■製造業
■建設業
□卸売業
□小売業
□サービス業

<全産業>

全産業の業況DI(▲20.8)は、前回(▲21.0)に比べ(0.2)ポイントの改善を示した。
業種別では製造業の業況DI(▲15.0)は、前回(▲18.7)に比べ(3.7)ポイントの改善を示した。
建設業の業況DI(▲32.5)は、前回(▲21.5)に比べ(11.0)ポイントの悪化を示した。
卸売業の業況DI(▲31.0)は前回(▲25.4)に比べ(5.6)ポイントの悪化を示した。
小売業の業況DI(▲36.5)は前回(▲34.7)に比べ(1.8)ポイントの悪化を示した。
サービス業の業況DI(▲3.3)は前回(▲8.1)に比べ(4.8)ポイントの改善を示した。

【3ヵ月先見通し】

〈業況〉今回＝令和4年12月末

全産業では今回(▲20.8)から3ヵ月先(▲24.5)と3.7ポイントの悪化を見通している。
製造業では今回(▲15.0)から3ヵ月先(▲15.3)と0.3ポイントの悪化を見通している。
建設業では今回(▲32.5)から3ヵ月先(▲41.9)と9.4ポイントの悪化を見通している。
卸売業では今回(▲31.0)から3ヵ月先(▲38.1)と7.1ポイントの悪化を見通している。
小売業では今回(▲36.5)から3ヵ月先(▲31.1)と5.4ポイントの改善を見通している。
サービス業では今回(▲3.3)から3ヵ月先(▲23.3)と20.0ポイントの悪化を見通している。

■全産業の主要4項目DI値

	業況	売上	採算	資金繰り
12月末時点	-20.8	-17.9	-36.8	-16.6
9月末時点	-21.0	-17.5	-36.7	-14.9
前回比	0.2	-0.4	-0.1	-1.7

■全産業の業況

業況	12月末時点	9月末時点
良化	17.2	15.9
悪化	38.0	36.9
DI値	-20.8	-21.0
前回比	0.2	-1.4

■12月末時点からみた

全産業の業況3ヵ月先の見通し

業況3ヵ月先見通し	
良化	10.2
悪化	34.7
DI値	-24.5

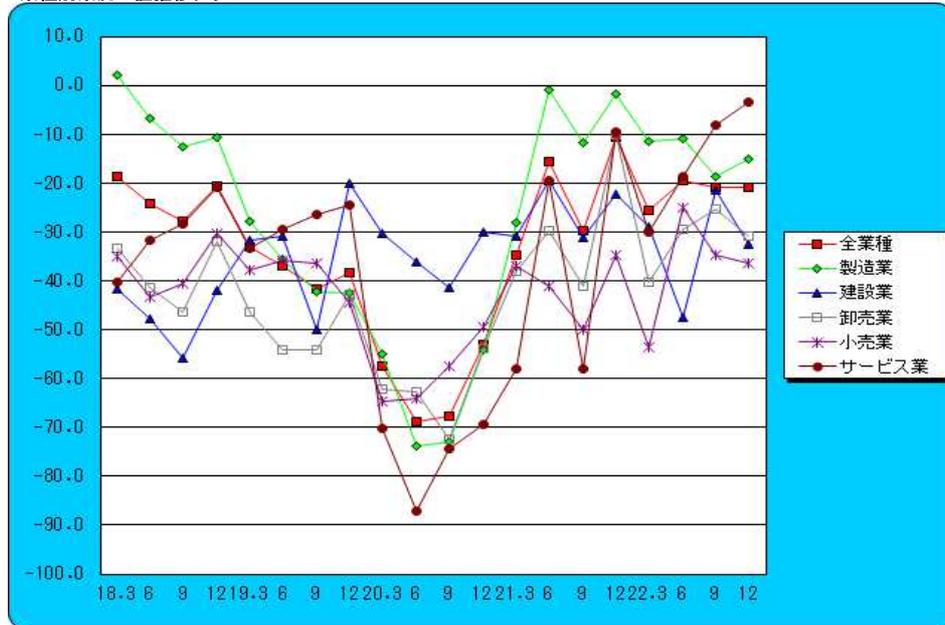
■製造業の業況

業況	12月末時点	9月末時点
良化	21.8	17.0
悪化	36.8	35.7
DI値	-15.0	-18.7
前回比	3.7	-7.9

■非製造業の業況

業況	12月末時点	9月末時点
良化	12.9	14.9
悪化	39.1	38.2
DI値	-26.2	-23.3
前回比	-2.9	5.2

■業種別業況DI値推移グラフ



<製造業>

業況DI値	
今回	-15.0
先行き	-15.3
前回比	3.7

対象企業	376
回答企業	234

業況・売上・採算・資金繰り全てで横ばいを示した。

<業況>

- ・改善……………「電気機器」
- ・わずかに改善…「食料品」、「金属」、「精密機器」
- ・横ばい……………「織物」、「木材・木製品」、「印刷」、「窯業・土石」、「鉄鋼・非鉄」、「一般機械」、「輸送用機器」
- ・わずかに悪化…「縫製」、「プラスチック」
- ・悪化……………「酒造」
- ・大幅悪化……………「ニット」

<採算>

- ・改善……………「電気機器」、「輸送用機器」、「精密機器」
- ・わずかに改善…「印刷」
- ・横ばい……………「織物」、「木材・木製品」、「窯業・土石」、「一般機械」
- ・わずかに悪化…「ニット」、「縫製」、「鉄鋼・非鉄」、「金属」、「プラスチック」
- ・悪化……………「食料品」、「酒造」

<資金繰り>

- ・改善……………「電気機器」、「輸送用機器」
- ・わずかに改善…「織物」、「縫製」、「窯業・土石」、「鉄鋼・非鉄」、「精密機器」
- ・横ばい……………「酒造」、「金属」
- ・わずかに悪化…「食料品」、「ニット」、「木材・木製品」、「印刷」、「一般機械」、「プラスチック」

【3か月先見通し】

採算でわずかに改善、業況・売上・資金繰りで横ばいを見通している。

<業況>

- ・改善……………「プラスチック」
- ・わずかに改善…「食料品」、「酒造」、「木材・木製品」、「鉄鋼・非鉄」、「一般機械」
- ・横ばい……………「織物」、「印刷」、「窯業・土石」、「金属」
- ・わずかに悪化…「縫製」、「輸送用機器」
- ・悪化……………「ニット」、「電気機器」、「精密機器」

<資金繰り>

- ・わずかに改善…「酒造」、「木材・木製品」、「印刷」、「鉄鋼・非鉄」、「金属」、「一般機械」
- ・横ばい……………「食料品」、「ニット」、「精密機器」、「プラスチック」
- ・わずかに悪化…「織物」、「縫製」、「窯業・土石」、「輸送用機器」
- ・悪化……………「電気機器」

自由意見

- 製造業**
- 仕入れ・原料・電気代の値上げが止まらず、大変厳しいです。【食料品】
 - 燃料代、水道光熱費の上昇に打撃を受けている。今後も上昇することで経営を圧迫する事を懸念している。【食料品】
 - 物流が少しずつ戻ってきている。今後は、ライフラインの値上げが消費者の心理にどう影響を及ぼすか、先行不透明。【酒造】
 - 資材価格や人件費は上昇しているが、加工賃は上がらず経営は厳しい状況です。【織物】
 - 原材料価格やエネルギー価格の高騰分を商品の価格に転嫁するのが難しく、経営の悪化が続いている。【縫製】
 - コロナの影響で、工場が予定通りに稼働出来ない。【木材・木製品】
 - 人手不足の為、生産が進まない。【木材・木製品】
 - 高齢化により、労働力人口の減少が問題です。【木材・木製品】
 - 原材料費の値上げに加え、電気料、灯油ガソリン代等の経費が増加し、その分を販売価格に転嫁することは難しい。競合他社との価格競争により価格転嫁できない。【印刷】
 - 令和元年台風災害の復旧工事も終了し、特需がなくなってしまった。【窯業・土石】
 - 震災前より悪化している。【窯業・土石】
 - 電気料の高騰、人件費上昇、コロナによる受注量の減少など課題がある。【金属】
 - 仕入・経費の上昇分が単価に繰入れられず、経営を圧迫している。また、依然として人材不足である。【金属】
 - 電気代高騰の影響を受けている。【金属】
 - 電気料金の大幅アップがかなり負担となっている。来年も厳しい状況が続くと思われる。【金属】
 - これまで絶好調だった半導体製造装置が8月頃からトーンダウンしたままで、いつから回復するのか見通しが立たない。【一般機械】
 - 仕事量は増加傾向にあるが、先行不透明な部分もある。【一般機械】
 - 材料、資材、光熱費、全て天井知らずに上がっており、特に材料費及び電力料の急上昇は大きい。自助努力の範疇は既に超えている。【一般機械】
 - 仕入単価の上昇が影響している。【一般機械】
 - 電気代の値上がりが厳しすぎる。【一般機械】
 - 価格転嫁を上手くしないと、社員の給与が上げられない。【一般機械】
 - 人手不足【一般機械】
 - 先行き不透明。【一般機械】
 - 大型物件は多くあるが、中小物件は鋼材高騰で着手しない物件が多い。【一般機械】
 - 電気代、資材価格の上昇を販売価格に転嫁できない。新規品は見積りで対応できるが、既存品は大幅値上げは困難。【電気機器】
 - 半導体を中心とした部品の供給不足が解消してきており、顧客からの受注が急増している。【電気機器】
 - 電力コストが原価に大きく影響している。【電気機器】
 - 物価上昇、人件費上昇 コスト高の影響がある。【輸送用機器】
 - 来春の賃上げ、価格転嫁など懸念材料がある。【精密機器】
 - 材料(特に樹脂)の一部に入手困難なものがある。【精密機器】
 - 仕入単価が上昇しているが、販売単価は思うように上げられず、売上、利益共に悪化している。【漆器】
 - 100%値上げができていないのが現状です。【プラスチック】
 - 自動車業界が特に悪化傾向にある。【プラスチック】
 - 電力費の高止まりと新規の受注が止まり、赤字が続いています。【プラスチック】

<建設業>

業況DI値	
今回	-32.5
先行き	-41.9
前回比	-11.0

対象企業	68
回答企業	43

売上・採算・資金繰りで横ばい、業況でわずかに悪化を示した。

<業況>

- ・横ばい……「土木」
- ・わずかに悪化……「建築」

<採算>

- ・わずかに改善……「建築」
- ・わずかに悪化……「土木」

<資金繰り>

- ・横ばい……「建築」
- ・わずかに悪化……「土木」

【3か月先見通し】

売上・採算・資金繰りで横ばい、業況でわずかに悪化を見通している。

<業況>

- ・横ばい……「建築」
- ・わずかに悪化……「土木」

<資金繰り>

- ・横ばい……「土木」、「建築」

自由意見

- 建設業**
- 賃上げに苦慮している。【土木】
 - 人手不足【土木】
 - 発注者から安全対策についての注文があり、労災防止のための費用や作業員の負担が大きい。【土木】
 - 資材及び燃料、何もかもが値上がりしている中、お客様に対して値上げはできない。企業努力の限界を超えている。【建築】
 - 商品によっては半導体の不足で入荷の遅れが気になる所です。【建築】

＜卸売業＞

業況DI値	
今回	-31.0
先行き	-38.1
前回比	-5.6

対象企業	114
回答企業	71

採算・資金繰りで横ばい、業況・売上でわずかに悪化を示した。

〈業況〉

- ・改善……………「建築材料」、「その他」
- ・横ばい……………「飲食料」
- ・わずかに悪化…「青果物」
- ・悪化……………「衣服」、「機械器具」
- ・大幅悪化……………「鮮魚」

〈採算〉

- ・改善……………「建築材料」、「その他」
- ・横ばい……………「飲食料」、「青果物」
- ・わずかに悪化…「衣服」
- ・悪化……………「鮮魚」、「機械器具」

〈資金繰り〉

- ・改善……………「建築材料」
- ・横ばい……………「飲食料」、「青果物」、「鮮魚」、「その他」
- ・わずかに悪化…「機械器具」
- ・悪化……………「衣服」

【3か月先見通し】

採算でわずかに改善、売上・資金繰りで横ばい、業況でわずかに悪化を見通している。

〈業況〉

- ・改善……………「衣服」
- ・横ばい……………「青果物」、「鮮魚」
- ・わずかに悪化…「飲食料」、「機械器具」、「建築材料」
- ・悪化……………「その他」

〈資金繰り〉

- ・わずかに改善…「飲食料」
- ・横ばい……………「衣服」、「青果物」、「鮮魚」、「建築材料」
- ・わずかに悪化…「機械器具」、「その他」

自由意見

卸売業	
○ 人口減少や小売店の減少が課題となっている。	【衣服】
○ 全ての原料、光熱費、副資材が値上りして商品単価に転嫁しにくい状況となっており、今後の経営状況が危ぶまれる。	【飲食料】
○ 家畜の餌の値段がコロナ禍前の2倍に上がっている。	【飲食料】
○ 農業人口が減る一方なので、今後業績は悪くなる見込み。	【飲食料】
○ 年末を迎えるも、急激な消費低迷。	【青果物】
○ スキー、スノーボード客が減少傾向にある。	【青果物】
○ コロナや物価高の影響がある。	【機械器具】
○ 人件費、電気代、仕入価格全てが上昇し、収益をかなり圧迫している。結果、良い人材を採用出来ず、思い切った攻めの経営が出来ない。長期的な政策に期待したい。	【その他】
○ 新規就農者への営業を進めています。	【その他】

<小売業>

業況DI値	
今回	-36.5
先行き	-31.1
前回比	-1.8

対象企業	138
回答企業	74

業況・資金繰りで横ばい、売上・採算でわずかに悪化を示した。

<業況>

- ・改善……………「自動車販売」、「家具・建具」
- ・わずかに改善…「中小スーパー」
- ・横ばい……………「飲食料」、「家電品」
- ・わずかに悪化…「衣料」
- ・悪化……………「その他」

<採算>

- ・改善……………「自動車販売」
- ・横ばい……………「飲食料」
- ・わずかに悪化…「中小スーパー」、「家電品」
- ・悪化……………「衣料」、「家具・建具」、「その他」

<資金繰り>

- ・改善……………「衣料」
- ・わずかに改善…「中小スーパー」、「家電品」、「その他」
- ・横ばい……………「自動車販売」
- ・わずかに悪化…「飲食料」
- ・悪化……………「家具・建具」

【3か月先見通し】

業況・売上・採算・資金繰り全てでわずかに改善を見通している。

<業況>

- ・改善……………「家具・建具」、「その他」
- ・わずかに改善…「自動車販売」
- ・わずかに悪化…「中小スーパー」、「衣料」、「飲食料」、「家電品」

<資金繰り>

- ・大幅改善……………「家具・建具」
- ・わずかに改善…「中小スーパー」、「飲食料」
- ・横ばい……………「衣料」、「自動車販売」
- ・わずかに悪化…「家電品」、「その他」

自由意見

小売業

- 紅葉が終わったら客足がピタリと止まり、スキー場が始まるまでは低迷が続く。【中小スーパー】
- 電気代やいろいろな経費が上昇している。【中小スーパー】
- 仕入単価、諸経費が軒並み上昇し、利益が出にくい状況にある。【衣料】
- ロシアのウクライナ侵攻が終わらない限り、悪化が続きます。【飲食料】
- 事業承継に悩んでいます。【飲食料】
- 現在は繁忙期のため売上は高いが、前年比ではやや厳しい。春以降の景気を注視したい。【飲食料】
- 仕入価格の上昇を売価に転嫁できない。【家電品】
- 求人募集をかけても人が集まらない。【家電品】
- 企業の撤退、廃業が多く、売上は徐々に減っている。【家電品】
- 新築件数が減少しており、それに伴い家具需要も減少している。【家具・建具】
- 電気代が前年度より160%アップしている。【大規模店】
- 円安の影響が出ています。【その他】

<サービス業>

業況DI値	
今回	-3.3
先行き	-23.3
前回比	4.8

対象企業	104
回答企業	60

業況・売上・採算で横ばい、資金繰りでわずかに悪化を示した。

<業況>

- ・改善……………「運送」、「自動車整備」
- ・わずかに改善…「情報サービス」
- ・わずかに悪化…「タクシー」、「その他」
- ・悪化……………「観光旅館」

<採算>

- ・わずかに改善…「運送」、「自動車整備」
- ・横ばい……………「タクシー」
- ・わずかに悪化…「情報サービス」、「その他」
- ・悪化……………「観光旅館」

<資金繰り>

- ・横ばい……………「情報サービス」
- ・わずかに悪化…「運送」、「自動車整備」、「その他」
- ・悪化……………「観光旅館」、「タクシー」

【3ヵ月先見通し】

採算・資金繰りで横ばい、業況・売上でわずかに悪化を見通している。

<業況>

- ・横ばい……………「自動車整備」、「その他」
- ・わずかに悪化…「タクシー」、「運送」、「情報サービス」
- ・大幅悪化……………「観光旅館」

<資金繰り>

- ・わずかに改善…「情報サービス」、「その他」
- ・横ばい……………「観光旅館」、「タクシー」、「自動車整備」
- ・わずかに悪化…「運送」

自由意見

サービス業

- 全国旅行割の施行により、宿泊単価・宿泊数が維持できています。9月～11月時点での売上高は、コロナ前の70%強に回復しています。【旅館・ホテル】
- コロナによって状況は大きく変わる。【旅館・ホテル】
- コロナが収束しないうちに全国旅行割の減額は厳しい。観光振興には繋がらない。【旅館・ホテル】
- 円安・原油高が経営に大きく影響している。【タクシー】
- 燃料やタイヤ、車両などの経費が上がっている。【運送】
- 燃料、物価の高騰が止まらず、影響が大きすぎる。【運送】